



松林小だより

令和4年 11月 30日 第 8 号

茅ヶ崎市立松林小学校 校長 平木 恵美



きれいに色づいた校庭の木々の葉が落ち葉となり、秋の深まりを感じています。今年もあと一カ月となりました。校長室もほんの一部ですが、クリスマスの飾りをしてみました。子どもたちはすぐに反応し、「もうすぐクリスマスだー!」と嬉しそうにしていました。この季節、子どもたちにとっては心おどる季節のようです。そのような中、先日11月25日に行われた授業参観では、子どもたちのうれしそうな顔が多くみられました。3部制を取らせていただきましたが、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。

さて、11月は様々な活動を行いながら、学びを深めている様子がたくさん見られました。遠足や校外学習に出かける学年も多くありましたし、地域の中で活動し、学びを深める姿も多くみられました。

11月1日、5年生が脱穀作業に臨みました。刈られた稲を脱穀機まで運びましたが、多くの地域の方たちにご協力いただきながらの作業でした。粃だね蒔きから始まった米作りの作業はこれで完了となります。推進協をはじめとする地域の方、PTAの方たちの支えで22年間続いてきた米作りです。貴重な体験をさせていただいていること感謝の気持ちでいっぱいです。



稲を脱穀機に運びました



湘南クスノキでソーランを披露

また、6年生は運動会で踊ったソーラン節を4回にわたって、介護施設「湘南くすの木」で披露してきました。施設にいらっしゃる方にとっても喜んでいただき、たくさんの拍手をもらいました。6年生にとっても大きな喜びとなったことと思います。さらに、2年生は地域の方のご協力を得て学区めぐりを行いました。地域の農家さんや神社、様々な施設でお話を聞きました。3年生は、地域の農家にインタビューをさせていただきながら、学習を進めています。こういった学習はこの地域ならではのものです。登下校の見守りも含め地域の中で子どもたちは大きく成長をさせていただいていることを感じます。



2年生の学区探検
八王子神社で話を聞きました。

しょうりんしょうがっこう 松林小学校のステキ発見! (このコーナーは児童の皆さんも読んでくれたらうれしいです)

6年生は委員会活動を5年生にもうすぐバトンタッチします。残された活動期間、どの委員会からも最後の仕上げとして熱心に仕事をしている様子を感じられます。先日、休み時間の校庭での遊びの中で問題となっていることを3年生以上のクラスで話し合っていました。みんなが過ごしやすい校庭の使い方を考えてほしいという思いで、運営委員が中心となって呼びかけ、意見を集約しながら問題解決に向けて取り組んでいく予定です。

他の委員会も、全校児童の為に常時活動のほかにも様々な取り組みをしている様子が見られました。右の表は聞き取った活動の一部です。

運動	体育倉庫の整備と用具の点検、グラウンド整備
飼育	烏骨鶏の世話、ポスターで烏骨鶏を紹介
放送	給食時間の放送で先生にインタビュー
給食	給食クイズ、給食の紹介と栄養分類
環境美化	掃除点検、頑張ったクラスを紹介
保健	ハンカチモニタリング、ハッピーニュース紹介
図書	ポップづくりで本の紹介とイベント

頼もしい6年生の姿は、今後5年生に引き継がれていくこととなります。こういった委員会の活動によって、さらにみんなが楽しく笑顔あふれる学校になっていくことを願っています!

